

令和4(2022)年度 第1回 下都賀地区臨時採用教員研修会を開催しました

日時：令和4(2022)年6月23日(木) 13:00~16:00

会場：栃木市立吹上小学校

参加者：栃木県教育委員会採用で、令和4年4月1日から初めて臨時採用教員として採用されている管内の常勤の講師・助教諭・養護助教諭等

1 研修内容について

- (1) 目的 ①授業参観及び授業研究会を通して学習指導や児童・生徒指導、学級経営等について基礎的な指導力の向上を図り、自信と希望をもって日々の教育活動に取り組めるようにする。
②職務に専念することなど、教職員としての使命を自覚し、自己啓発に努めようとする態度を養う。
- (2) 内容 ・講話「臨時採用教員の職務について」 下都賀教育事務所学校支援課管理主事
・授業参観
・研究協議(教科・領域等部会、養護助教諭部会)

2 本研修で確認したこと

- (1) 教職員の服務について
- 服務規律の確保等について
 - ・体罰及び言葉による暴力の禁止
 - ・交通違反
 - ・セクハラ・わいせつ行為の禁止
 - ・SNS上での不適切な情報発信
- (2) 学習指導について
- ねらいを明確にした授業展開
 - ・本時のねらいを達成するための、指導・支援、振り返りについて
 - 教師の関わりや働きかけ・学級経営
 - ・子どもたちとの関係づくりにおける適切な言葉かけ、接し方、かかわりについて
 - 特別支援教育の視点からの授業づくり
 - ・安心感を高める指導・支援について

3 本研修で学んだこと(参加者が記入した〈研修の振り返り〉より)

- 本日の研修で、特に印象に残ったことが2点あります。1点目は教師が明るく笑顔でいるということです。参観している私も明るい気持ちでいられたので、子どもたちもより明るく元気でいられるようにしたいと思います。2点目は、子どもたち一人一人を認めるということです。発言した子や疑問を持っている子、個別に支援が必要な子、一人一人を認めてあげることが大切だと分かりました。
- 自分以外の先生の授業を参観する機会がほとんどなかったため、大変勉強になりました。導入での子どもの興味・関心を引く話題、教材の提示、話の仕方、一貫したねらいと振り返りなど、今回の授業参観を通して自分自身の指導や子どもへの声のかけ方を見直すことができました。

- 安心して発言できるような雰囲気づくり、授業の流れが分かりやすい板書の仕方、教師の言葉かけなど、とても勉強になりました。特に大切だと感じたことは、安心して授業を受けられる雰囲気づくりだと思いますので、これから、子どもたちとたくさん話をし、信頼関係を築き、今日学んだことを生かしていきたいと思います。
- 一日一日の積み重ねがとても重要だと感じました。特定の一授業を成功させようとするのではなく、子どもへの配慮や思いやりを持って毎日指導していかなければならないと思いました。
- 子どもたちが主体的に考えている姿を見て、私も授業の導入の仕方を改めて考え直すきっかけとなりました。また、授業中子どもたちの私語が少なく、学びに向かう環境として、集中しやすい雰囲気というのは大切だなと感じました。
- 単元名から発問をして、掘り下げていく導入の仕方がとても勉強になりました。たくさんの子どもから意見が出ていて、学習に取り組んでいきたいという子どもの気持ちを感じ取れました。ねらいで単元のゴールを示すことの重要性を感じ、導入こそ大事に扱っていきたいです。
- 「自立活動の授業とはこういうものだ」ということが分かり、今後の授業の展開を考える機会となりました。それぞれの子どもに合わせためあてを一緒に考え、振り返りをするすることで、達成感を味わえるような授業にしていきたいと思いました。
- 個別な支援や声かけの重要性を改めて実感しました。活動内容を児童に確認させて、共有したり、一人一人のめあてを自分で考えさせたりするなど、個に応じた支援の手立てを学ぶことができました。また教師と子どもだけでなく、子ども同士の関わりの大切さを感じました。
- 養護助教諭部会では、養護教諭の先生から直接お話をうかがえたので、自分の考えや行動に少しだけ自信が持てたこと、そして日頃の課題に対して、解決のヒントがいただけました。子どもたちと関われる時間はあっという間に過ぎてしまうので、今日得られたヒントをもとに明日からまた頑張っていきたいです。
- 子どもの笑顔のために、まずは自分が笑顔であることを実践していきたいと思いました。班別協議では、仲間と不安を共有することができ、改善点を見いだすことにつながりました。
- 研究協議での話合いで、同じ苦労をしている先生がいることを知り、どのように対応しているのかを聞くことができたので、とても勉強になりました。明日からの授業で活用できることはすぐに生かしていきたいと思います。
- 児童・生徒指導に関して、同じ悩みを抱えている先生がいることが分かり、「苦しいのは自分だけではない」と共感することが多くあり、少し安心することができました。解決のヒントももらえたので、これからの現場で活かせるようにしたいです。



(全体会の様子)



(授業についての研究協議)